

『平針の里山』ニュース No.9

2010年8月19日（木）

発行：平針の里山保全協議会（代表：宗宮 弘明）

事務局：〒468-0020 天白区天白町平針黒石 2878 - 366

TEL/FAX：052-848-1721 Email: hirabarisatoyama@hotmail.co.jp



「なごやのトト口の森を守ろう！」 8月3日 開発許可取り消し求め提訴

昨年12月22日、名古屋市長から業者に出された開発許可の取り消しを求め、8月3日、周辺住民27人と平針の里山保全協議会は、名古屋地裁に提訴しました。

今回の訴訟にあたり、籠橋隆明弁護士をはじめとする環境訴訟に精通する10名の弁護士が、原告の代理人となっています。

許可取り消し求め
住民らが市を提訴

平針里山開発

名古屋市天白区の里山について、同市名東区の不動産会社「シールズ」が申請した開発計画を許可したのは違法だとして、里山の周辺住民らが3日、市を相手取り、開発許可を取り消すよう求める訴えを名古屋地裁に起こした。

訴状などによると、問題の里山は、天白区平針の約5畝。シールズが購入し、昨年4月、開発許可を申請した。市は緑地を保全するため、当初は許可を出さず、土地の買い取り交渉を約半年間続けたが、価格が折り合わずに断念。同12月、開発許可を出した。原告側は

8月4日

読売新聞朝刊

訴状提出後に記者会見を行いました。その後、テレビ、ラジオ、新聞など多くの報道がされました。

当日は、14名の原告とその仲間、さらに4人のチビッコ応援団が参加しました。

「シールズは住宅分譲地にするとして開発許可を申請していたが、実際は私立小学校の建設を予定していた。申請は虚偽で、開発許可は都市計画法に違反する」などと主張している。提訴を受け、河村市長は読売新聞などの取材に対し、「『里山』は生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）のスローガンで、平針の里山は今でも残したいと思っている」と話した。



子どもたちも願ってます！！
平針の里山（トト口の森）を
こわさないで！

6月13日の説明会から1ヶ月経ち、
7月13日から始まった乗り入れ工事は中断している。（7月16日撮影）

7月30・31日自治会・盆踊り大会

「平針の里山」へのメッセージ&カンパ ありがとうございます

毎年恒例の自治会・盆踊り大会。名店街の一角に「平針の里山」の展示コーナーを開設しました。里山の風景や動植物の写真、平針黒石地区の変遷のわかる航空写真などを展示し、今もなお残っている自然豊かな平針の里山の大切さを伝えました。



全部で102のメッセージをいただきました。

里山の現状を知った、たくさん子どもたちから、里山保全を願ってかわいい応援メッセージが寄せられました。中には、大切なお小遣いからカンパをしてくれた子も。

そんな子どもたちの気持ちに応えられるよう、これからも平針の里山が残せるよう運動していきたいと思います。

里道を歩く会



毎月第1日曜日：午前10時から
集合場所：
「社会福祉法人福寿荘」駐車場前
雨天中止

ぜひご参加ください！



バケツからはじめる～平針の里山体験
「里道・バケツ稲のまわりで
生き物さがし」

8月22日(日) 10:00～12:00

集合場所：

10:00 里道入口 掲示板前

9:40 平針試験場南サークルK前

参加費：300円(幼児無料)

持ち物：帽子、軍手、水筒、タオル

汚れてもよい服装でお越しください。

蚊が多いので長袖長ズボン着用のこと

あいち自然ネットとの共催事業です



里道のバケツ稲が出穂を始めました。花も見られます。

「平針の里山」の今がわかるHP
リニューアルしました

平針の里山

検索

